

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。



主イエス様のものとされて、Thanks Everyday

Thanks Monday Ministry メンバー 中尾知子

「だれでもキリストにあるなら、その人は新しく造られた人です。
古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」(IIコリント 5:17)



私は 2017年3月に、何の召命もないまま、JTJ 宣教神学校を卒業してしまいました。今の日本の現状を見ると、信徒一人一人が、聖書を学び、福音を携えて出て行くことが必要とされています。それはわかっているのですが、私は何をさせていただいたらいいのかかわからずいました。

それに、主イエス様のお手伝いをさせていただくには、弱すぎる場所がありました。メンタルクリニックへ行けば、HSP(Highly sensitive person)と診断されます。これは音とか光、色、人ごみ、その場の雰囲気とか人の視線、匂い、電磁波などに、病的に敏感に反応し過ぎる人のことを言います。休日の人ごみや、圧倒されるように商品が陳列されている店舗にはいられません。テレビでのバラエティや歌番組の背景の赤や黄色や点滅する光なども、観てられません。そして困ったことに、武道館などで行われる大きなキリスト伝道集会も、ただ忍耐です。それに加え、強迫神経症や社会不安障害もあります。人前に出るのが苦手で、「透明人間になれたらなー」と、子どものころから思っていました。

そんな私が、2018年1月22日のある集会での証を頼まれました。大雪の日でした。お断りしきれずに引き受けましたが、前の晩は不安でいっぱいでした。「私は救われているのに、証できるほどの喜びがないのはなぜだろう…私は何に縛られ、捕らわれ、何の奴隷になっているのだろう…私は神様の子どもではないか！何を恐れているのか」と、じっくりと自分の中にある闇を見つめていました。闇には光が射すはずです。私は祈りました。「主イエス様、私のすべてをあなたのものとしてください。体も心も時間も、思索も感情も、そして不安も病も、すべてあなたのものとしてください。私のすべてをあなたのものとしてくださり、私の弱さをも背負ってください」と。そしてやっと、眠りにつきました。

そして翌日の証…友人たちの祈りの支えがあり、なんだかすらすらと証することができました。集会後、中野雄一郎先生から「あなたは、言葉の人。これからは言葉を用いて、どんどん神様に仕えていくといい」と言われました。なんとという慰め、励ましでしょう！こんな話が苦手な下手な私でも、人前で語っていいのだ、と、なんだか神様に示されたように、確信みたいなものが生まれたのです。それがきっかけとなりました。そしてその後、JTJ でつながらせていただいた岩佐めぐみさん、村上芳さん、渡辺晋哉さんと、Thanks Monday Ministry をスタートさせていただき、毎月第4月曜日朝の 10:30 から、讃美と感謝の礼拝とお交わりの時を持たせていただいています。時には、『み言葉絵本』という、皆さま参加型のみ言葉ミュージカルを楽しんでいます。どうぞ、どなたでも、お気軽にお越しください！お待ちしております。もうここまで来てしまいましたが、残りの人生を、弱いままの姿でも、一心に「私のすべてを、主イエス様のものとしてください」と祈りつつ、歩んでまいりたいと思います。

Prayers

祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



TPC お昼の礼拝奉仕

August

4日(日) 朝比奈二三代
(ハウスチャーチぶどうの木 主宰)
7日(水) 山本悦子
(下妻シャローム・キリスト教会 牧師)
10日(土) 加藤幸子
(腹話術伝道師)
17日(土) 市川セツ子
(セツ子の部屋 主宰)
22日(木) 中尾知子
(Thanks Monday Ministry メンバー)

24日(土) 高清水千秋
(東京オリーブ教会 副牧師)
31日(土) 所美保
(となりびとキリスト教会 牧師)



女子会の報告

7月15日(月・祝) 午前11時~ @オメガチャペル

参加者は6名と少なかったのですが、初めて参加された方もいて、よい交わりの時となりました。祝日ということもあって、OCCビル内でもいくつかの集会やセミナーなどが開催されていて、そちらに参加するために出られなかった方も数名いらっしゃいました。



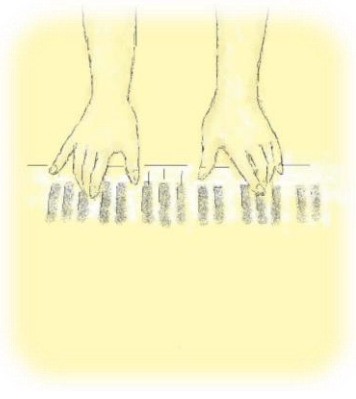
今回は、急なメッセージ変更だったのですが、所美保さんが、「姦淫の女」から、メッセージをしてくれました。礼拝後は、写真を撮り忘れてしまったのですが、女子会の名に相応しく(?)スイーツとフルーツが食べ放題状態の食事会でした。お互いの個人的なこと、教会のこと、様々なことを話し、励ましあいました。次回開催の日程は未定ですが、決まり次第、ご連絡しますので、まだ、参加したことのない方も、是非、ご参加ください。

今月のコラム

礼拝での賛美について思うこと その①

TPC で月に一度、「教会奏楽者のためのコード弾き入門」講座を開いています。先日、「うちの牧師が、賛美を、楽器でガンガン引っ張って欲しいというんです。でも、それって、なんか違うような気がするんですが。」とのお話を伺いました。確かに、新しい曲を歌う時、多くの人が知らないということは多々あります。酷い時には、奉仕者以外は誰も歌えないということも。その牧師さんはそういう時のおっしゃっているのかもしれませんが。

考えつつ、礼拝に出た時のことです。(4月から、この教会の客員になっています) 礼拝後、奏楽をしていた男性が「来週から月が変わるので、新しい曲が入ってきます。練習するので、お時間のある方は礼拝後に少しだけ残ってください。」とアナウンスしました。そして、何人かの婦人が残って練習していました。その後、彼女たちは、婦人会のメンバーにLINEで、新しい曲の情報を回していたのです。その姿の中に答えがあるように思いました。「礼拝者として礼拝に臨む」人たちの姿勢です。考えてみると、この教会の礼拝には暖かさがあります。聖書朗読、祈祷などのプログラムひとつを取っても、みんなで分担しています。外国人や、体に障害がある人には、負担にならないように、でも仲間として一緒に出来ることを分担しています。愛の実践は礼拝からです。



<事務局より>

暑中お見舞い申し上げます。長梅雨が明け、いきなりの猛暑です。夏はキャンプなど、様々な行事にお忙しいことと思います。どうぞ、ご自愛ください。(平石 Mail; myrtus@mb.infoweb.ne.jp)

TPC 女性メッセージャーの会

会長 保田みゆき
会長代理 朝比奈二三代
事務局 平石加代子
サポート 所美保

千代田区神田駿河台2-1 OCC 404号
東京プレーヤーセンター内
TEL & FAX 03-5577-6365
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセージャーの会
ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511
他の金融機関からご入金の場合 店番018(普通)番号2795151